

## 将来人口の展望、総合戦略策定検討のための調査分析の概要

## 1. アンケート調査について

総合戦略の策定に必要な調査・分析について、アンケートの実施方針は以下の内容を想定。

アンケート種類	調査対象数	目的	アンケート内容	実施方法
1. 市内の事業所 (製造業、サービス業を中心)に勤務する従業員	500 票 (50 事業所×10 名、男女・年代等を考慮して均等に配布)	市内に勤務する従業員の、居住状況や定住の意向等の把握	定住に対する意識、居住地決定の要因、個人の属性(出身、配偶状況、居住状態、雇用状態など)	事業所へ調査票の送付し、事業所から従業員(原則、市内在住の従業員)へ配布いただく。 ※蒲郡市及び蒲郡商工会議所の協力を得ながら進める。
2. 市内の事業所 (製造業、サービス業を中心)の経営者	500 票 (500 事業所×1 名、業種を考慮して均等に配布)	市内の事業所の、雇用環境、人材確保の将来方針、行政への期待等の把握	事業所の雇用状況、採用戦略、採用課題、雇用確保に必要な施策、若者・女性・高齢者・障がい者等の雇用促進に必要な取り組み、新分野への進出意向	事業所へ調査票を送付する。 調査対象については市内の主な業種の比重を高め、他の業種は最小限とする。 ※蒲郡市及び蒲郡商工会議所の協力を得ながら進める。
3. 近隣大学の学生	100 票 (1 大学×100 名、うち 1-2 年生 50 名、3-4 年生 50 名の各男女に配布)	蒲郡市近隣の大学に通う学生の、就業に対する意識、将来の蒲郡市への定住意向等の把握	個人の状況(出身地、学部、地域との関わり具合)、就業に対する意識(希望業種、希望就業地、就業先決定の要因)、定住に対する意識	愛知工科大学を想定する。 原則、大学生の半数は市内在住(アパート住まいも含む)とする。 ※実施方法は同大学と協議する。
4. 市内 3 高校生徒	100 票 (3 校の 2 年生の各男女に配布)	蒲郡市内の高校に通う学生の、地元への愛着意識、就業に対する意識、将来の蒲郡市への定住意向等の把握	個人の状況(出身地、学科、地域との関わり具合)、地元への愛着意識、就業に対する意識(希望業種、希望就業地、就業先決定の要因)、将来的な市内定住意識	蒲郡高校、蒲郡東高校、三谷水産高校を想定する。 原則、高校生の半数は進学希望者、もう半数は就職希望者とする。 ※実施方法は各高校と協議する。

## 2. ヒアリングについて

市内事業者や公的機関等（全体で 10 機関程度を想定）へのヒアリングについて、実施方針は以下の内容を想定。

ヒアリングの分野	ヒアリング対象の例	ヒアリングの視点
第一次産業（農業、漁業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蒲郡市農業協同組合、蒲郡・三谷漁業協同組合</li> <li>・あわび陸上養殖プロジェクトやミカンの 6 次産業化に取り組む関係者等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蒲郡市の現状認識</li> <li>・現在の事業内容と課題</li> <li>・今後の事業展開や将来目標</li> <li>・蒲郡市への期待</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
第二次産業（繊維、製造業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蒲郡商工会議所の部会代表者等</li> <li>①繊維部会 ②鉄鋼部会</li> </ul>	
第三次産業（商業、観光）	<ul style="list-style-type: none"> <li>③観光部会 ④所業部会</li> <li>⑤癒しとアンチエイジング協議会 等</li> </ul>	
新産業分野（ヘルスケア、新エネルギー）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蒲郡医師会、市内でヘルスケア事業を手掛ける事業者等</li> <li>・東三河地域でエネルギー事業を手がける事業者等</li> </ul>	
生活インフラの分野（教育、福祉）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知工科大学</li> <li>・蒲郡市社会福祉協議会</li> <li>・シルバー人材センター 等</li> </ul>	